

ユズリハだより

メール air-tokyo@herb.ocn.ne.jp **204号**

2025. 11. 20 (No204)
東京公害患者と家族の会
文京区大塚4-2-11
恩田ビル304
TEL03-6912-1656 FAX03-6304-1418
ぜん息110番
03-6912-1657



第27回道路連絡会報告

少数精鋭で頑張りました

11月17日(月)板橋区グリーンカレッジ4階ホールにて、第27回道路連絡会準備会が行なわれました。道路連絡会準備会(東京地域の道路交通環境改善に関する

準備会)は2007年に解決した東京大気汚染公害訴訟の和解条項に基づき実施されています。年一回の連絡会に付随して2回ほど行なわれます。会の内容は連絡会と同様で、年一回では解決出来ない多くの課題が山積しているためです。

原告参加が減る一方

当日の参加は原告側が17名、被告側(国交省・環境省・東京都・警視庁・首都高速道路)が73名と、上写真奥の様に多数参加しています。原告(患者)は、裁判解決から18年が経ち亡くなった方も多く、中心で活動する患者のみなさんは80代半ばになりました。当日は参加予定者が大幅に減りましたが、要求項目の回答はしっかりと確認いたしました。

- 議題は継続しています
- 総括的な課題
- ① 自転車走行空間の整備
 - ② 国の自転車活用推進計画(19市6市から変化なし)
 - ③ バス・自転車共用レーン
 - ④ 直轄国道の自転車走行空間整備計画
 - ⑤ 東京都の自転車走行空間整備推進計画
 - ⑥ 東京都自転車活用推進計画(自転車の安全利用等)
 - ⑦ 激甚交差点対策
 - ⑧ PM2.5の削減対策
 - ⑨ PMの個数規制(PN規制)
- ※排ガス検査について(量産車の基準適合性確認のための対応について)
- (一)自動車メーカー以外の第三者において試験等を実施
- (二)第三者が立ち合い、自働車メーカー等が試験実施

今年2月の連絡会では(一)の第三者による試験を行なうとの回答でしたが、8月の連絡会準備会では(二)のメーカーが試験を行なうとの回答でした。わずかな年の間に180度変わった回答に、私たちは大変な不信感を持ち、9月には国交省の担当者にも国交省議員による聴き取りを実施。

この度の回答は第三者とメーカーの二通りのいずれかの方法で実施と、スッキリしない回答に終始しました。国民の健康と環境保全の観点から、より効果的な試験方法を選択することが必要です。納得できない回答でした。

ア 低公害車(EV)の普及

イ PM2.5の環境基準の改定

ウ 9つの激甚交差点対策

エ 大気観測体制の充実

オ 大型貨物車の走行規制の拡大

※各区からの要求に回答以上が当日の議題でした。

これからの予定とお知らせ

赤字 最重要行動
青字 役員・幹事

- 12月
- 3日(水)ミナマタ院内集会 11:30~
東京地裁裁判 13:00~
 - 4日(木)NO2測定一日目 18:00~
 - 5日(金)NO2測定二日目(撤収) 18:00
 - 6日(土)第35回環境公害セミナー 14:00~林野会館
 - 7日(日)事務局会議 11:00~
幹事会 14:00~
 - 8日(月)環境省保健部交渉 15:00~
 - 11日(木)東京弁護士会議 10:00~
 - 12日(金)日産本社前集会 12:00~
 - 14日(日)総行動合宿一日目 13:00~
 - 15日(月)総行動合宿二日目
 - 19日(金)公害裁判弁護士会議 13:30~
 - 26日(金)ユズリハ発送 10:00~
まちづくり委員会 13:00~
 - 27日(土)12/27~1/4まで事務所お休み

行動のお知らせ

日産自動車本社前集会(横浜)
12月12日(金) 12:00~
横浜駅と新高島駅を繋ぐ歩道橋上にて行動

トヨタ東京本社前集会
2026年1月23日(金) 12:00~



お花はすごい!毎年患者会事務所の窓辺に可憐な花をつける桔梗が咲きました。今年は中々花が咲かず、葉も枯れ始め「もう咲かないのかな?」と思っていました。10月の始めにつばみがつき、半ばに咲きました。夏が暑すぎて咲けなかったのでしょうか。花弁も4弁と5弁です。

